

令和2年度 学校評価 評価結果

松戸市立根木内中学校

1 学校評価アンケート集計結果

(1) 学校評価アンケート回答数

生徒アンケート回答数 250 (97.2%) 教職員 19 (全)
 保護者アンケート回答数 225 (87.5%) 地域の方 13

(2) 項目別アンケート結果 (評価平均)

【評価】 4…そう思う 3…ややそう思う 2…あまり思わない 1…そう思わない
 ※ 上段 (R2) 下段 (R元)
 3段目 (H30)

	評価項目	生徒	保護者	地域	教職員
1	生徒は学校生活を楽しんでいる	3.50	3.37	3.70	3.21
		3.49	3.48	3.78	3.40
		(3.55)	(3.43)	(3.75)	(3.11)
2	生徒と教師のコミュニケーションがとれている	3.22	3.12	3.75	3.16
		3.49	3.36	3.46	3.20
		(3.51)	(3.33)	(3.37)	(3.17)
3	学校は生徒の安心・安全を考えている	3.41	3.33	4.00	3.53
		3.45	3.32	3.75	3.55
		(3.50)	(3.41)	(3.75)	(3.50)
4	授業時数の確保・朝読書・朝清掃は、効果を上げている	3.22	3.02	3.75	3.37
		3.23	3.06	3.77	3.25
		(3.19)	(3.04)	(3.69)	(2.89)
5	学校は、生徒の授業評価を基にわかりやすい授業に努め、意欲的に取り組む授業づくりをしている。	3.53	3.20	4.00	3.63
		3.49	3.23	3.69	3.40
		(3.49)	(3.19)	(3.69)	(3.22)
6	生徒はマイ☆スタなど家庭学習が積極的にできている (家庭学習の時間が増えた)	3.40	3.13	4.00	3.05
		3.36	3.00	3.56	2.95
		(3.34)	(3.00)	(3.44)	(2.83)
7	新：教科の特性に応じた「知識・技能」の習得 旧：テストの点数は、個々の目標点に達している	3.24	2.94	3.43	3.32
		2.75	2.65	3.94	2.90
		(2.74)	(2.49)	(3.79)	(2.22)
8	学校は、進路指導（上級学校や職業調査等のキャリア教育）が充実している	3.11	2.97	3.50	3.00
		3.03	2.93	3.50	3.25
		(3.28)	(3.01)	(3.53)	(3.00)
9	学校は、生徒間のいじめや暴力について適切な指導をしている	3.40	3.18	3.71	3.42
		3.23	3.10	3.55	3.25
		(3.28)	(3.07)	(3.79)	(3.22)

10	新：「思考力・判断力・表現力」の育成 旧：スローガン「できる根木中生」は効果を上げている	3.16 3.39 (3.36)	2.92 3.14 (3.11)	4.00 3.62 (3.55)	3.26 3.05 (3.00)
11	新：「自分から課題を見つけ、目当てを持って学習に取り組む力」がついている 旧：学校は、相手の存在を認めるなど、適切な人間関係を指導している	3.07 3.32 (3.31)	2.77 3.12 (3.13)	3.60 3.50 (3.53)	2.84 3.35 (3.06)
12	生徒は、基本的な生活習慣や、「できる根木中生」(挨拶・時間・整理整頓)が身についている。(集約)	3.19 3.23 (3.33)	2.95 3.24 (3.22)	3.36 3.50 (3.52)	2.84 2.85 (2.83)
13	生徒は、善悪の判断をおこない、行動することができる	3.44 3.41 (3.36)	3.48 3.39 (3.39)	3.50 3.33 (3.46)	3.00 2.85 (2.83)
14	生徒は、行事や委員会・係活動・などに積極的に参加している (R2はボランティア活動を除いた)	3.42 3.20 (3.18)	3.34 3.28 (3.21)	3.83 3.82 (3.59)	3.21 3.25 (3.55)
15	生徒の自己肯定感が育っている (H30設定)	2.74 2.66 (2.67)	3.15 3.10 (3.06)	3.29 3.38 (3.10)	3.05 2.60 (2.39)
16	学校は、給食のガイドラインが守られ、安心な給食がおこなわれている (楽しい給食から変更した)	3.62 3.49 (3.56)	3.61 3.51 (3.48)	3.29 3.60 (3.76)	3.53 3.60 (3.67)
17	学校の部活動は充実している	3.23 3.18 (3.34)	3.10 2.98 (3.14)	3.20 3.45 (3.82)	2.89 2.90 (3.00)
18	生徒会活動は、生徒の主体的活動が工夫されている	3.42 3.37 (3.45)	3.14 3.10 (3.21)	3.67 3.75 (3.58)	3.11 2.75 (3.17)
19	学校は、便りやHPを通じて適切な情報公開や開かれた環境作りをしている (授業参観や公開行事を除いた)	3.37 3.43 (3.50)	3.31 3.38 (3.42)	3.77 3.94 (3.90)	3.53 3.70 (3.50)
20	学校は、地域の方々と力を合わせ、学校づくりを進めている	3.28 3.41 (3.46)	3.37 3.47 (3.50)	3.85 3.94 (4.00)	3.58 3.65 (3.44)
21	生徒は生活の様々な場面で、自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えるように気をつけている (R元から 市の施策 言語活用科の項目)	3.28 3.11	3.18 3.23	3.89 3.45	3.05 3.40

2 学校評価 評価結果（まとめ）

（1）学校運営に関して 【評価項目 1、2、3、16、19、20】

すべての評価項目において、「おおむね良好」と評価できる評価3点を上回り、学校運営全般は引き続き良好な状況であると判断できる。

- ア 【項目1 学校の楽しさ】については、生徒の評価を高く維持できたことがうれしい。休校期間が長期化し、行事などが減ってしまったにもかかわらず、概ね「学校生活満足度」は高いと判断できる。限定的でも代替行事やレクリエーションを入れたことは、生徒にも、職員にもやって良かったという達成感があった。今後も工夫し、生徒が安心して満足できるような、学校運営を継続していく。
- イ 【項目2 生徒と教師の関係】については、ほぼ横ばいであるが、生徒と教師が良好な関係にあると評価できる。今後も小さな学校のメリットを活かし、「すべての教職員が積極的な生徒指導をおこなう」という方針から、多くの職員が一人一人の生徒と関わるようになっていきたい。
- ウ 【項目3 安心・安全】については、感染症対策を最優先にして、ガイドラインに沿った環境整備を心がけた。できる形での避難訓練・下校指導などを通して生徒の安全確保に努めている。
- エ 【項目16 安心な給食】、【項目19 開かれた学校】、【項目20 地域参画】については、評価が分かれた。ガイドラインに沿った安心な給食（マスクを取る、教室で列の形のまま会話を控えて食べる）では、高い評価が出ている。教育活動の積極的公開、保護者委員会やおやじの会による学校支援、地域行事へのボランティア活動等、実施を見合わせるが多かったこともあり、評価がやや下がった。HPの役割が重要となり、新たに期間を限定して動画を視聴できるようにするなど、工夫をしている。

（2）学習指導に関して 【評価項目 4、5、6、7、10、11、12】

今年度の学習指導・学習成果に関する評価項目は、「わかりやすい授業」に関しては生徒の評価が3.53と高い水準。「自ら課題を見つけ、目当てを持って学習に取り組む力」に関しては、生徒も保護者も教職員も満足できていないので、今後とも学習指導には力を入れていきたい。

- ア 【項目4 教育課程】について。評価が維持できた。休校による授業の遅れを取り返すために、授業時数の確保が最優先とされてきた。長期休業の短縮や土曜日授業などの取り組みで、なんとか本来の授業進度になってきたところである。「朝読書」は、「静かに本を読む」

から「落ち着いた1時間目の授業開始」というよい流れができています。

イ **【項目5 授業】**については、全学年で生徒の評価が高い。実験や、話し合い活動、合唱練習や調理実習に制限がある中であつたが、授業については概ね満足できている。1、2年生の英語 T.T.授業、1年生数学の T.T.授業・少人数授業も、評価されていると思われる。今年度も、家庭科にチームティーチング制を導入した。教員は「深い学び」の実現のために教材研究をし、ICTなどを活用した授業づくりに努めた。生徒一人に一台の専用タブレットが支給され、普通教室だけでなく特別教室でも一斉に使用できるネット環境が実現したので、各教科で本格的な活用も進めたい。

ウ **【項目6 家庭学習】**については、いずれも評価が3.0を上回った。家庭学習「マイ☆スタ」は、しっかりと定着している。保護者の方々には「スタ★サポ」として毎日点検をおこなっていただき、アドバイス等も書き込んで励ましていただいたことも大きい。各教科で日替わりの課題を提示し、週末にテストをすることで基礎学力の定着を図っている。定期テストにも同様の出題があるので「マイ☆スタ」をやったら「テストができた」という達成感が味わえるようにした。

エ **【新設項目7 知識・技能の習得】【新設項目11 思考力・判断力・表現力の育成】**

【新設項目11 自分から課題を見つけ、目当てを持って学習に取り組む力】については、新学習指導要領が掲げる大きな目標である。今後の変化を見るための参考値となる。

保護者は全て3.0を下回っている。現状に満足していないということは、さらに向上させたいという期待があるからだと考える。「わかった」「できた」という達成感や手ごたえを大切に、生徒に自信をつけさせて好循環を作っていきたい。

来年度も「学力向上」を本校の最重要課題に掲げ、「学習の質を高める」、「学習量を増やす」、「学習を継続させる」という3つの指導を継続していく。家庭においても、教員と両輪となり協力・指導していただくことをお願いしたい。

(3) 生徒指導に関して **【評価項目9、12、13、15】**

項目によっては昨年並み、あるいは昨年度の値を上回った。落ち着いた学習・生活環境が維持できていると判断できる。H30年度から、「自己肯定感」の項目を新設した。ペップトークなど前向きな言葉かけを打ち出している。1年生にも講演会を実施し、考え方を伝えるきっかけづくりとした。しかし依然、生徒評価が最も低い。

ア **【項目集約12 基本的生活習慣や「できる根木中生」(挨拶・時間・整理整頓)】**については、生徒・保護者とも下降傾向で、教職員評価も3.0を下回っている。スローガンの「挨拶・時間・整理整頓」は今年度設定を見直した。

今年度は、常にマスクをつけて生活し、元気な大きな声での会話や挨拶もはばかりられる状況であった。挨拶は生徒会の働きかけ、生活委員会の挨拶運動、全職員の「挨拶の励行」に

についての指導をしないと弱くなってしまいう傾向もある。基本的な生活習慣についての課題は「言葉遣い」や「場に応じた言動」と捉えている。行動規範を結びつけた指導を全職員で根気強く続けていく。

2年生の職業学習「GET YOUR DREAM!」に参加された講師の皆さんからは「意欲的な態度で、真剣に興味を持って、楽しみながら話を聞いてくれる。素晴らしい。」という意見があった。「1学年 ペップトーク講演」でも講師の堀先生から、「素直な反応を示してくれて明るい」、「集中力があり、寒い体育館でも60分前向きな態度で感心した。」という言葉をいただいた。生徒にとっても大きな励みになる。

イ **【項目13 善悪の判断】**について、評価が向上している。全体としてはルールやマナーを守り落ち着いた生活を送り、集団規律は維持できていると判断できる。外でのトラブルが例年より大幅に減っている。しかし、個人的なトラブルは日々発生しており、個々の善悪の判断が的確に行われれば防げることも多いので、これからも継続的に指導にあたる。特に情報モラルの心配な事案はどの学年にもあり、家庭で起こっている場合が多い。家庭でのチェックや使い方の約束事がポイントになる。

ウ **【項目9 いじめへの対応】**について、全評価者で向上しており、学校の指導や対応については一定の評価が得られた結果となった。

学区のもつ特性を教職員が再認識をし、「Q-U 調査」や「アンケート」等を活かして、丁寧な指導、教育相談を継続する。そして、学校での指導内容を保護者に伝えるなど、学校と家庭とが連携しながら生徒の人間関係づくりを支援していく。

「いじめ」に対する対応については、日常の観察や教育相談を基本とし、定期的実施する「いじめアンケート」の結果を細かな指導につなげ、早期解決を図ることで、安心・安全な学校環境を維持していく。新型コロナウイルス感染症に関わる誹謗や中傷については、人権侵害となる重要な指導項目である。保護者の皆様の理解と協力を得ながら、今後も注視して指導にあたる。

(4) 特別活動に関して **【評価項目8、14、17、18】**

進路指導は保護者が3を下回った。家庭への情報発信方法が課題であったが、克服されつつある。生徒たちは、部活動や生徒会活動については、制限があり困難な情勢であったが、おおむね満足していると判断できる評価にある。行事については、例年シスター活動を重視しているが今年は出来ていない。

ア **【項目8 進路指導】**については、護者の評価がなかなか上がらない。進路学習（キャリア教育）への関心・理解が一定程度得られているという水準。2年生は、1年生の時に延期していた「Get your dream!」を「職場体験」の代替として実施した。1年生も職業人に学ぶ会を企画したが、調査時にはキャリア教育が本格化していなかったと言える。これらを卒業後の進路選択・決定にむけた進路学習（キャリア教育）の一環として今後も位置付けてい

く。また、上級学校への進学についての指導も各学年の発達段階に合わせて進めるようにする。

イ 【項目14 行事・委員会活動】に関しては、ボランティア活動を除いて設問したが、評価を上げた。学校行事に関しては制限や中止が相次ぎ、体育祭代替のレク大会や、クラス合唱の録音、学年レクなど限られた内容だったが、いずれも心に残るものになった。来年度も日程や内容の見直しをしながら、できることを工夫していきたい。学校行事や生徒自身が参加したボランティア活動で得られた体験が、日常生活の中で、「協力」、「他者への思いやり」、「優しさ」といった形で具現化していくものと考える。

ウ 【項目18 生徒会活動】についてはやや上昇している。実施回数が減ったが、決められた活動に関しては、上級生が下級生をリードし確実に行われている。今後も生徒会役員がリーダーとなって新しい活動に挑戦したり、現行の企画を見直したり、生徒全体が満足するような活動を地道に行っていくことが大切である。シスター活動は体育祭、合唱コンクールの中止で難しい状況であった。

エ 【項目17 部活動】について、生徒と保護者、教師いずれの評価者も横ばいの結果となっている。3年生の1学期が休校のため活動ができなかったことは、極めて残念なことであった。引退試合や限られた活動で終わってしまった3年生には、これからの生活で良い経験をして欲しい。今後も感染症対策を重視しながら、できることをしていく。来年度も全校生徒数が横ばいであり、指導する教員も限られているので、これ以上の増設は不可能な状況である。現在もいくつかの部においては、他校と合同チームで大会に出場している状況である。長期的な方針で、今年度から卓球部を男子のみにして、美術と科学は文化部に統合した。

3 成果と課題（学校評価のまとめ）

学校評価の結果から、今年度、本校の学校教育活動の成果と課題は以下のようにまとめられる。

（1）成果（生徒・保護者が共に3.3点以上の項目）

- ア 生徒は、学校を楽しんでいる。
- イ 生徒の感染症対策を含めて、安心・安全が守られている。
- ウ 生徒は善悪の判断をおこない、行動できている。
- エ 生徒は行事や委員会・係活動に積極的に参加している。
- オ 学校ではガイドラインが守られ、安心な給食がおこなわれている。
- カ 学校は、便りやHPを通じて適切な情報公開や、開かれた環境作りをしている。

（2）課題（生徒・保護者のどちらかが3.0点未満の項目）

- ア 教科の特性に応じた「知識・技能」の習得。
- イ 「思考力・判断力・表現力」の育成。
- ウ 「自ら課題を見つけ、目当てを持って学習に取り組む力」（絶対的命題であり、厳しい評価は健全であるともいえる）
- エ 進路指導（キャリア教育）が断片的な指導と捉えられている。

オ H30 に設定した質問項目である「自己肯定感」については、生徒 2.74 と極端に低いまま。

(3) 来年度に向けて

現在の落ち着いた状況に満足することなく、課題となっている項目については、具体的な手立てを講じていかなければならない。

「学力」に関しては、新学習指導要領が目指す資質・能力「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力・人間性の涵養」を育むことができるよう授業力向上に力を入れる。これまでの「基礎基本」の定着は継続し、「わかった」「できた」という達成感を味わわせること、さらに学んだことを「使いこなす」力を身につけさせるようにする。また、家庭学習については、より効果のある「マイ☆スタ」を推進するためにやり方や学習内容を再検討し、生徒が自主的に取り組めるようにしたい。

「自己肯定感」については、中学生の本文である「学習」をしっかりと支援し、自信につなげたい。行事・生徒会活動、部活動においては、他者との関わりを通して自己有用感や達成感、挑戦する意欲を持てるよう働きかけていく。今年度は、体育祭や合唱コンクールの代替として、シスター対抗レクリエーション大会、合唱録音など行った。来年度も、感染対策をしっかりと講じながら、主体的な活動を設定していく。

新型コロナウイルス感染症という事態でしたが、本校は「根木内おやじの会」、「保護者委員会」をはじめ、地域・保護者の多くの方々のご協力・ご支援に支えられ学校運営をおこなうことができました。励ましのお言葉や温かい声援をいただきましたこと心より感謝申し上げます。評価、ご意見を参考に、これからも根木内・小金原地域の方々に愛され、誇りをもてる学校を作り上げてまいりたいと思います。今後もよろしくお願いいたします。

4 保護者の質問・意見（自由記述要約）および学校からの回答

【学習・進路指導・学力】に関する意見

- ・マイ☆スタは細かく厳しくチェックが行われ、うちでは家庭学習の習慣化に役立ちました。もう少しフリー課題の割合が増えたら自主性が伸びるかなと思っています。
- ・1年から勉強を頑張っているけど、3年の評価で公立用の内申が決まる（→私立の推薦が決まる）。それを含めて進路についての指導があると良いのでは？

・スタ★サポへのご協力、本当にありがとうございます。「マイ☆スタ」の課題は基本の定着を図ることですので、そのレベルを超えて自分の教材を進めることに熱心な生徒も当然おります。今年は5教科でローテーションを組み、試行しましたが問題数や進め方の理解がそろわず戸惑いもありました。ご意見を参考により効果的な「マイ☆スタ」となるように、家庭学習時間不足の解消につながるよう考えていきます。

・学習評価は、各教科等における資質・能力を確実に育成する上で、重要な役割を担っています。高校進学のためだけの指標とするのではなく、生徒の学習改善・教師の指導改善につながるものにとらえていただければと思います。キャリア教育、進路指導においては、3年間の見通しが持てるよう全学年で指導をしていきます。

【生徒指導・学校生活】に関する意見

・通学用リュックはいつも教材でいっぱい重く、成長期の生徒たちの姿勢が悪くならないか心配です。重い教材を入れても背負いやすいカバンか、教材の軽量化をのぞみます。

・コロナの件で同級生にいやな事を言われてきました。再度学校で言ってほしいです。PCRを受けただけで言われるので、コロナだったらいじめになると思います。

・教材の学校保管については今年度より許可をする方針でございました。しかし、コロナ禍の中で学年閉鎖等が起きた際、自宅で学習をできるようにするために持ち帰りをさせている現状があります。自宅での学習に影響がない技能教科の教材や資料集については、各学年統一で学校保管を認めており、荷物の軽量化については意識をし、指導をしております。ご理解ください。

・感染症に関する欠席等を理由に、差別等の不当な扱いやいじめ等が発生することのないよう、指導をしているところですが、再度注意をしていきます。ご家庭におかれましても十分にご配慮をお願い致します。

【教員の指導・姿勢・情報公開】に関する意見

・授業参観がなかったのが残念でした。担任の先生からの学級通信で子どもたちの様子がわかり、毎回楽しみです。ありがとうございます。

・自分の感情、気分で授業の教え方、対応の違いが出ている先生がいるようなのですが、それは子どもを教える大人（教師）としてどうかと思っております。また、気分の違いを生徒に悟られるのもどうかと思います。改善していただきたいです。

学校からの生徒の情報発信は、ホームページ、学校だより（月1回）、学年だより（不定期）、学級だより（担任裁量）、保護者会資料等でおこなっています。授業参観は年に3回、学校公開週間は1回設けておりましたが見合わせました。事態の改善が見込まれると想定して、来年度はできるよう行事予定には入れます。

【学校評価アンケート】に関する意見

・生徒が先生に疑問を感じることもあっても、それを言ったら目をつけられると思わせてしまうような状況は生徒を不安にさせるだけなので、考えてほしいです（特定の先生）。

アンケートが毎年ありますが、親が回答できるものがあまりないと思いますし、意味があるのかなど疑問に感じています。特に給食の時間に関してはいつも食べる時間があまりない、早く食べると急かされる（強制的に終わらせられる）等、食育を子どもたちに伝えているのに、とても矛盾していると思いますし、何度か同じことをアンケートに書いていますが反映されていないので、アンケートの実施を意味のあるものにしてほしいです。

毎年、ご協力いただきましてありがとうございます。学校評価の目的は、多くの方々から一年間の教育活動を評価していただき、課題や成果を明らかにすることで、教育活動の改善につなげていくことにあります。質問内容に関しては、経年変化を見るためにできるだけ変えていません。判断がつかない場合には、空欄で構いません。保護者の方の見たまま、感じているままお答えください。授業参観や保護者面談、部活動の応援等でご来校いただいた時に少し意識して見ていただけるとありがたいです。

中学生向け給食は小学校よりも量が多くなっています。そのため食事の時間は新入生が足りない傾向にあります。配膳の順番は学年ごとのローテーションで、徐々に配膳時間も早くなって、しっかり食べられるようになっていきます。(300食が10～12分くらいで配膳できています。) 昼休みに校庭で過ごす生徒も多くおります。昼休みの委員会はほとんどありません。給食委員会が食後の片付けや掃除をしているので、いつまでも残って食べるのはできないという状況です。

文責 教頭 田中憲明

【その他のご意見・要望】

【1年】

- ・先生や先輩、お友達に恵まれ、安心して学校に通うことができています。授業でわからないところや家庭学習の時にわからなかった問題を、先生に質問したいようですが、先生がお忙しい様子なのと勇気がなく質問しにいけないようです。
- ・娘は家で必ず学校での出来事を話してくれます（毎日ではありませんが）。ですので、勉強はさておき、楽しいのではないかと思います。
- ・日頃より子どもたちのためにご尽力いただき、ありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。
- ・担任の先生をはじめ、小学校のときより先生方の話を家庭でよくするようになりました。
- ・いつもお世話になっています。今後もよろしくお願い致します。

【2年】

- ・今年は前代未聞の事態により、先生方も子どもたちも様々な対応が必要とされる。本当に大変な年であったと思います。そのような中、学校や先生方には消毒や環境面の整備、感染させないように注意する中でのレクリエーションへの取り組み等、考えていただきとてもありがたく思います。事務や用務の方々、スタサポの先生もいつも子どもたちを気遣ってくださり、感謝しています。ぜひ、先生方のご自身の心身も、忘れずに気遣ってあげてください。
- ・欠席がちですが、学校は好きなようです。
- ・一人でいる時、昼休みなどに先生方が声をかけてくださり、たくさんご配慮くださいまして誠にありがとうございます。感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。(2年)

【3年】

- ・学校行事での友達関係ができることを期待していましたが、コロナ禍で協働で何かをやり遂げる喜びが味わえないことが気の毒に感じています。
- ・今年は特に大変な状況の中でいろいろな感染症対策をしてくださり、ありがとうございました。また、行事ができないことで子どもたちの気分も下がると思っていたのですが、ドミノなど思い出に残るようなことも考えていただき、楽しい最後の中学校生活をおくることができ感謝しています。
- ・新型コロナという過去にない混乱の中、子どもたちの学校生活を守ってくださっている先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
- ・新型コロナで大変な一年でしたが、子どもが学校生活を送ることができ、感謝しております。担任の先生には、どんな時も変わらず子どもをあたたかい言葉で励まして下さり、ありがとうございます。
- ・コロナで行事がなくなり、この1年は楽しくなかったようです。